

### ■とんぼ

## 鉢盛おろし

### 「間もなく秋」

お盆が過ぎ暑さも少し和らぎましたが、まだ暑い日々が続いています。

畑で仕事をしていると、とんぼが沢山飛ぶようになりました。アキアカネでしょうか。まだ尾は赤いものは少なく黄色やオレンジ色ですが、九月になるころには、赤色になると思います。田んぼの稲も穂が頭を垂れて黄色に色付きだしました。間もなく実りの秋本番と言ったところでしょうか。

今年はずっと空梅雨で、梅雨明け以降は曇りや雨の日が続いていて栽培管理が、とても大変になっています。野菜栽培には困る天候ですが、山のキノコにとっては良い条件ですので、極端な乾燥がなければ豊作になるかもしれません。

間もなく台風シーズンに入り災害が多くなる季節です。日本各地で、気象災害が頻発しています。農産物・施設など約九百億円の被害があったそうです。朝日ではこのまま災害がなく、良い実りの秋が来てくれればと思うこの頃です。

太鼓の音の響きに誘われて  
やってきた「なっちゃん」と「げ  
んちゃん」の二匹の子狐。彼ら  
の体験した今年のお夏祭りは  
どうだったのでしょうか？



なっちゃん(以下な)  
「たくさんの人たちが集まっ  
ているね。」

げんちゃん(以下げ)  
「この村一番のお祭りだもの。  
たくさんのお店もあってにぎ  
やかだね。」



な「見てみて。太鼓や笛、ゆる  
んな楽器で演奏したり歌を歌  
ったりしている。」  
げ「舞台上に人が集まって何か  
話し始めたぞ。」



# 第28回朝日村 2017.8.5(土)

# お夏まつり

清澤公民館館長の開催の挨拶が始まりました。

「幸い天候も崩れずお祭り日和となりました。お夏祭りも今年で二十八回目となります。村民の皆さまをはじめ、出演者、関係各位のおかげと感謝しております。」

今年は一ステージのレイアウトを変更し、各アトラクションをどこからでもお楽しみ頂ける様に致しました。最後には約二千発の花火も用意しております。ぜひご家族皆さんで踊りの輪に加わって楽しんでくださいませ。限られた時間ではありますが盛り上がりましょう。」



な「村長さんも挨拶している。」

「今宵は十七連の踊り連がご参加を頂いております。これから演奏される朝日小学校吹奏楽部の皆さんも、聞き応えのある演奏を聞かせてくれます。民謡、尺八、銭太鼓など村内の文化活動を行われている皆様も含め総合的な夏祭りになるかと思えます。」

「ご参加いただいている皆様には暑い夏を吹き飛ばす熱い祭り、皆さんの心に残る祭りとなりますよう祈念いたします。皆様楽しんでください。」





舞台では、朝日小学校吹奏楽部の演奏、あさひ保育園の園児による銭太鼓の披露などさらに盛り上がっていきます。やぐらを中心に大きな人の輪ができて踊りが始まりました。げ「みんな楽しそうだね。」な「やぐらや舞台で踊ったり、演奏している人たちも楽しそう。」



【朝日小唄賞】かたくりの里連、【お夏踊り賞】ゆめの里朝日連、【信濃の国踊り賞】あさひ保育園連の各連が受賞しました。

「小学校六年間の思い出に初めて出場した。皆で練習してきました。実際に参加してとても楽しく踊れてよかった。賞までいただいて、とてもうれしい。」とお話してくれました。

舞台では踊り連の表彰が始まりました。  
最優秀賞朝日小学校六年生連  
久保田 興輝君



二年前職場で出会い、赤い糸で結ばれていたお二人です。七月十五日に入籍し挙式は来春のご予定です。また、村内にお家を新築しご入居の予定でもあります。村内出身の健さんは「昨日のリハーサルから緊張していました。喧嘩せずに支え

げ「男女の狐が人力車に乗って現れたぞ。」な「子狐たちが舞を踊ったりして結婚を祝ってるね。」舞台では、お夏結婚の儀が披露されています。

お夏 結婚の儀

降旗 健（すぐる）さん  
麻美（あさみ）さん



あえる家庭を。」と、山梨県出身の麻美さんは、「朝日村は山の方のイメージ。お互い協力しあえる家庭を。」とお話でした。

いかがだったでしょうか。二匹の子狐にとっても、真夏の夜におきた夢のような体験だったかもしれません。皆さんの心には何が残りましたか。



最後は二千発の花火の打ち上げです。  
げ「大きな音で少ひびっくりした。」  
な「上を見て。とてもきれいな。」  
げ「とても楽しかったね。」  
な「来年もまた一緒に来よう。」



# 針尾分館

7月29日(土)に針尾納涼祭が行われました。

## 【分館長のお話】

今年は伝統を守りながら新しいものを取り入れ子ども達がより楽しめる企画をめざしました。  
スタッフの皆さんはお揃いの赤いポロシャツを着て納涼祭にかける熱い思いが来場者の皆さんにも伝わっているようでした。



# 小野沢分館

7月22日(土)、JA生活店舗駐車場にて納涼祭が行われました。

祭りは、「朝日鉢盛子供太鼓いぶき」の皆さんの演奏でスタート。集まった皆さんは、出店で買った生ビールなどを片手に、白木まち子さん、まみさんの歌謡ショーを楽しみました。子どもたちは、スーパースクールに夢中になっていました。祭りの終り頃は雨が降ってしまいました。子どもたちの花火大会は中止になってしまいました。

しかし、多くの人たちが、納涼祭を楽しんでいました。



# 納涼祭

# フェスティバル

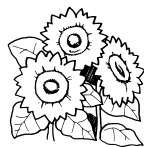




## 西洗馬分館

7月15日(土)、5分館の先陣をきって毎年恒例の分館納涼祭が行われました。今年、はびを分館カラーの黄色に新調しました。また、初めて焼き鳥を販売し好評でした。子どもたちは綿あめ・かき氷、大人たちはビール・フランクフルトを片手に会話に夢中になって、大盛り上がりでした。準備から屋台の運営等、公民館運営委員の皆様大変お疲れ様でした。

# 納涼祭



## 古見分館

天候は小雨。以前はせせらぎの館で催されていたが今年新しい公民館で7月29日(土)に開催されました。二百人を超える来場者が会場を訪れ、皆さん古見分館納涼祭を満喫されました。

### 【分館長のお話】

今年、新しくなった古見区公民館で開催しました。古見区の皆さんに施設を見ていただくとともに、天気に関わらず楽しんでいただける様に準備しました。たくさんの方々に来て頂きありがとうございました。



## 入三分館

8月11日(金)、ウォーターパークにて、納涼バーベキュー・花火大会が行われました。大人も子どもも鉄板を囲んで一緒にバーベキュー。焼きたてのお肉に箸が進みます。暗くなると、子どもたちによる花火大会が行われ、鎮川のせせらぎとともに子どもたちの声と花火の音が響き渡り、夏の一夜を楽しんでいました。





## サラダの里通信

### おめでとう!! 新成人

「62名が大人の仲間入り」  
8月15日(火)、中央公民館で成人式が行われ、男子28名、女子12名の計40名が出席しました。

伊沢慧(さとし)さん(大原桜台)は、「成人式に参加したことで一人の社会人としての自覚が芽生えたように感じた。さらに、今までに家族、友人など多くの人に支えられて今の私があるのだと実感した。今度は、私たちが社会を担うことを意識し、次世代の芽を支える柱となっていきたい」と社会人として決意を新たにしていました。

新成人62名の今後の活躍を期待しています。



### 祝!剣道クラブ入賞

7月23日(日)、塩尻市立体育館で開催された第58回塩尻市民祭剣道競技にて、朝日少年少女剣道クラブの小さな剣士たちが、ダブルで表彰台を飾った。小学2年生男子の部【第一位】早川哲人(あきと)君(大原桜台)、同じく女子の部【第二位】横山明泉(めい)さん(中古見)の二人。

「剣道は武道なのでスポーツとは違う。勝ち負けにこだわらないとはいえ、朝日の子どもたちが力いっぱい頑張っている姿を見ることができ、とても嬉しい。人数は少なくなっても、元気に活動している子どもたちの底力は頭が下がりますね。」

「保護者会長談」  
稽古は毎週木・土、中央公民館にて、見学自由です。



### 鎖川で夏を楽しむ ~ヤマメ釣り大会 / ヤマメつかみ取り大会~

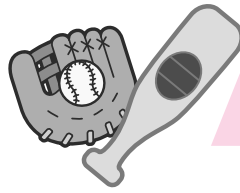
「ヤマメ取ったよ」  
8月15日(火)、鎖川で、ヤマメ釣り大会とヤマメつかみ取り大会が行なわれました。当日は小雨でしたが、たくさんの方が来場しました。

毎年恒例の行事になっており親子で参加している中村文映(ふみえ)さん、優(ゆう)さん(下洗馬)は「今年も暑いので、釣りをするにはとても良い条件。双方釣れているときは良いけれど、なかなかつかれないと熱くなるね。」と糸を垂らし親子の会話を楽しんでいました。また、腕に自信のある釣り名人たちは、思いおもしろい



ポイントで、水中のヤマメとの駆け引きを楽しんでいました。

ヤマメつかみ取り大会では、合図とともに、多くの子どもたちがせき止めた川に入り、追いかける、追い込む、待ち伏せる、ヤマメが潜む岩の下を狙うなど、いろいろな作戦でヤマメと格闘。両手でしっかり掴んで「やったよ。取ったよ」と見せた瞬間、手からすり抜けるヤマメ。苦戦しながらも、大きな歓声をあげながらヤマメ取りに熱中していました。



# ～熱闘甲子園～ 朝日村の野球が熱いぜ！！

## 第23回サラダ杯学童野球大会

7月9日(日)運動広場グラウンドにて、朝日村、および近隣の小学生チームによる野球大会「サラダ杯」が全8チームにより行われました。

この大会は、朝日村と塩尻市大門の有志により始められ、以降23年間途切れることなく続いていきます。

野球が大好きな少年、少女たちが日頃の練習の成果を發揮しようと、一所懸命にプレイしていました。それら選手もさることながら、監督・コーチや応援団といった大人達の方が大声を出し、とても熱くなっているのが印象的でした。

◆朝日村学童野球の監督・コーチと選手の皆様



「応援ありがとうございました！」

◆エースの栗津原創(そうじ)君(6年生)



「投げて！」

◆主将の北村和哉(かずや)君(6年生)



「打って!!」

◆野手の大月達矢(たつや)君(5年生)



「すべりこむ!!!」

〔大会結果〕

優勝 桔梗ヶ原グループ  
準優勝 朝日村学童野球  
三位 大門スーパーイーグルス

## 第70回地区対抗野球大会

8月14日(月)に地区対抗野球大会、通称「盆野球」が運動広場グラウンドにて開催されました。

今年で70回目という節目の大会は、高山俊治さん(新田下)の「べえすぼうるをエンジョイプレイすることを誓います!!」というユニークな選手宣誓で始まりました。そして、12チーム、全11試合による熱戦が繰り広げられました。

◆2-1という白熱した試合でした



「決勝を終えて」

〔大会結果〕

優勝 上古見チーム  
準優勝 上組チーム  
最高殊勲賞 佐々木 隆選手  
敢闘賞 柳沢 政由選手  
奮闘賞 中村 敏博選手  
新人賞 松原 弘和選手

◆大変お疲れ様でした



「優勝した上古見チームの皆様」

「ナイスラン！」

「サブマリン投手現る」



# 窓口情報

## おめでた

地区名	出生児	月・日	父	母
大原桜台	花村 琉	5・27	康明	弥生
中 村	清澤 仁翔	6・ 2	公貴	知世
中 組	柳澤 凜果	6・11	高晃	愛
三ヶ組	山口 穂波	6・16	純平	美穂
中 組	青柳 伶音	7・ 3	竜樹	恵梨
大原桜台	新井 悠史	7・27	博史	由佳

## およろこび

氏 名	地区名	氏 名	地区名
松山 晃平	(上田市) ♥	岡村 奈美	(桜ヶ丘)
石井 拓弥	(上田市) ♥	田近 結花	(新田下)
降旗 健	(リバーヒル朝日) ♥	三井 麻美	(山梨県北杜市)
高橋 優	(三ヶ組) ♥	高山 恵奈	(松本市)
柏木 健吾	(山形村) ♥	曾根まりな	(下 組)

## おくやみ

地区名	氏 名	年齢	世帯主
新田下	小林 隼	83	浩
北 村	清沢 濱子	96	勝海
中 組	小林さだ枝	83	本人
下古見(上)	上條 茂晴	85	江理子
原 新田	羽多野 晃	79	良一
南 上	一村 勇一	79	澄雄

## 「最近のハマり事」

数年前からワインにハマっています。僕は若い頃はワインが好きではありませんでした。初めて飲んだワインが美味しくなく、ワインは変な味にする飲み物だと頭の中でイメージを固めてしまい、数十年間飲むことさえしませんでした。

数年前とあるお店でワインを飲む機会があり、勧められた赤ワインをあまり気が進まないなか飲んでみました。ワインを口にした瞬間、今までのワインのイメージが吹っ飛びました。口の中で果実の香りが拡がり、しつかりとした味でした。とにかく美味しいという思いで、一気にワインを好きになりました。それからいろいろな種類のワインを飲むようになり、小さいながらもワインセラ―



間、今までのワインのイメージが吹っ飛びました。口の中で果実の香りが拡がり、しつかりとした味でした。とにかく美味しいという思いで、一気にワインを好きになりました。それからいろいろな種類のワインを飲むようになり、小さいながらもワインセラ―

## お台所 エッセイ

柳沢 英幸 (沢下)



を持ち、日々ワインを楽しんでいます。ワインを飲み慣れない方や飲んだことのない方も、ワインの知識をしっかりと持った人がいるお店等で一度飲んでみることをお勧めします。僕と同じようにワインに対する価値感がまるつきり反転するかもしれません。



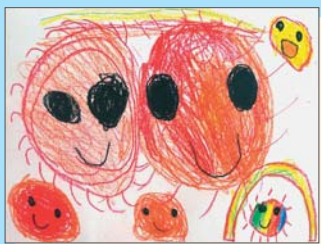
# みんなのアトリエ



朝日小学校 1年1組  
麻生 茉瑚さん  
「おひさまにここに」  
にじのトンネルをきれいに  
かきました。



朝日小学校 1年1組  
上條 璃子さん  
「おひさまにここに」  
そらのぶぶんをきれいに  
かきました。



朝日小学校 1年2組  
上條 颯介さん  
「おひさまにここに」  
おひさまが家族みんなで遊  
んでいてよこんでいる絵  
をかきました。



朝日小学校 1年2組  
南波 心咲さん  
「おひさまにここに」  
わたしのすきなものたち  
(ぶどうやさくらんぼなど)  
がおひさまに「遊ぼう」って  
言っておひさまがよこんで  
いる絵をかきました。